

環境にやさしい農業拡大推進事業（販路開拓・拡大促進業務）業務委託
公募型プロポーザルに係る回答書

質問項目			質問内容	回答内容
募集要領				
1 業務目的			「業務目的」に関連して、過去に同様の事業を実施されている場合、前回の成果指標（商談成立数、販路開拓実績等）についてご教示ください。	昨年度の成果指標はお示しできませんが、成果指標としては、商談成立数や産地見学会への参加実需者数が想定されます。
2 業務概要・仕様 (3) 業務概要・仕様	ア 有機栽培等商談会の開催	(エ)	商談会の開催に際し、「生産者、実需者が各5名程度参加する規模」とありますが、アの(ア)にて目標参加者数は概ね10名以上とあります。(ア)の目標参加者数の10名以上が商談会で1生産者につき3事業者と商談機会を創出する想定でよろしいでしょうか。	ア 有機栽培等商談会は、(ウ)と(エ)の2種類の開催を考えております。 (ウ)のマッチング商談会では1生産者あたり3事業者以上とのマッチング、(エ)の商談会は生産者、実需者が各5名程度参加する規模での開催を想定しています。 なお、①はオンライン、②は対面での開催を想定しています。
		(オ)	「開催時期は8月～12月頃とすること。」とありますが、複数開催も想定されておりますでしょうか。	回数について指定はありませんので、内容に応じてご提案ください。
	イ 有機栽培等産地見学会の開催	(エ)	対象とする実需者は、有機農産物取扱の意向のある、または、産地にこだわりを持つ事業者等を中心に、概ね100社を目標とすること。とございますが、100社はオンライン産地見学会への参加数でしょうか。後日特設サイト等へ一定期間掲載するデジタル資料の閲覧数でしょうか。 また、デジタル資料の閲覧数であった場合、オンライン産地見学会の参加目標数はどの程度で設定すべきでしょうか。	100社は、特設サイト等へ一定期間掲載するデジタル資料の閲覧誘導を図る実需者数です。 今回の委託事業においては、「産地見学会」＝「実需者によるデジタル資料の閲覧及び動画の視聴」を想定しています。
		(エ)	対象とする実需者は、有機農産物取扱の意向のある、または、産地にこだわりを持つ事業者等を中心に、概ね100社を目標とすること。とありますが、実施のイメージをお聞かせください。 ・実施回数 ・所要時間 ・アーカイブ など	今回の委託事業においては、「産地見学会」＝「実需者によるデジタル資料の閲覧及び動画の視聴」を想定しています。そのため、実施回数及び、アーカイブの配信の想定はございません。 なお、作成する動画の時間は最長で10分/1本を想定しております。
	ウ 首都圏等の飲食店・小売店等での有機農産物のフェア等の開催	(ア)	「ふくしまオーガニック農産物応援店」については今回この事業で作るということでしょうか？また、応援店の指定基準や条件はございますか。もし既存の「応援店」があれば、その店舗数や地域分布についてご教示ください。	「ふくしまオーガニック農産物応援店」はご認識のとおり、今回の事業で指定します。 応援店の指定基準や条件については、「有機農産物を既に取り扱っている、または、今後有機農産物を取り扱う意向がある」店舗とします。 令和6年度も同様の事業を実施しており、その際は東京都3店舗、本県内1店舗を応援店として指定しました。